

「不登校・引きこもり」、「発達凸凹」の子ども・若者は、将来どう生きていくの……？

5月8日 金

時間 19:00-20:30

場所 豊中市魅力文化施設
豊中市本町1丁目1番1号
(阪急 豊中駅2階 人工広場南)

申込 要申込・先着30名
(参加費無料)

対象 不登校・引きこもり・発達凸凹
などに悩む子ども・若者
またその保護者・関係者など

「引きこもり・発達凸凹」と向き合う 当事者と専門職による「当事者研究」セッション

小学生時代に不登校、高校を半年で中退、発達凸凹当事者でもある若者が、自身の特性にどう向き合い生きているか、「当事者研究」として語ります。

また、聞き手・サポーターとして臨床心理士の方にも同席いただき、安心できる対話の場を作ります。

不登校・引きこもりや発達凸凹など、ご自身の特性に向き合うヒントを一緒に探してみませんか？

語り手：増田ひろ

元不登校・引きこもり&発達凸凹当事者
社会教育士・大阪大学大学院博士前期課程2年

聞き手・サポーター：

・てんてん

臨床心理士・公認心理師
医療領域／産業領域で臨床心理士経験12年
カウンセリングサービス：こころステーション
(ココステ) 代表

・ばら

臨床心理士・公認心理師
教育領域／福祉領域で臨床心理士経験13年
スクールカウンセラー経験4年
現在、就労継続支援A型事業所・心理カウンセラー

共催：【#とよなかって】・豊中市（地域共生課・くらし支援課）
協力：NPO法人Wisa

※本イベントは、豊中市の公民学連携事業
「ケアと暮らしの重なりデザイン事業」を活用して実施しています。

お問い合わせ：toyonakatte@gmail.com

お申込みはこちら↓
(Googleフォーム)

